



# わくわくドキドキ 1年生

海南小学校



## 海陽町議会だより

3月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164  
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **52** (2019.5)

おもな内容

平成 31 年度当初予算	2P
特集記事	4P
施政方針	14P
一般質問	15P

# 災害対策・教育・子育て環境整備などに

平成31年度  
**予 算**

**一般会計 69億1,100万円**

前年比▲1億6,400万円

平成31年度の当初予算（一般会計、15特別会計、2企業会計）は  
審議の結果、すべて原案の通り可決しました。

## ふるるんの家計簿

（年間69万1千円だとしたら？）

H31.3.31  
住基人口 9,383人

アルバイト収入
（自主財源）
16万7千円

親の仕送り
（依存財源）
52万4千円

学 費
（民生費：16万9千円）
（教育費：5万9千円）
22万8千円

貯 金
（予備費）（諸支出金）
4千円

食 費
（議会費：7千円）
（総務費：11万9千円）
12万6千円

奨学金などの返済
（公債費）
7万9千円



海部川風流マラソン  
キャラクター  
ふるるん

家 賃
（農林水産業費：4万円）
（土木費：6万8千円）
10万8千円

光熱水道費
（消防費：4万6千円）
（衛生費：7万7千円）
（商工費：1万9千円）
（災害復旧費：4千円）
14万6千円

# 平

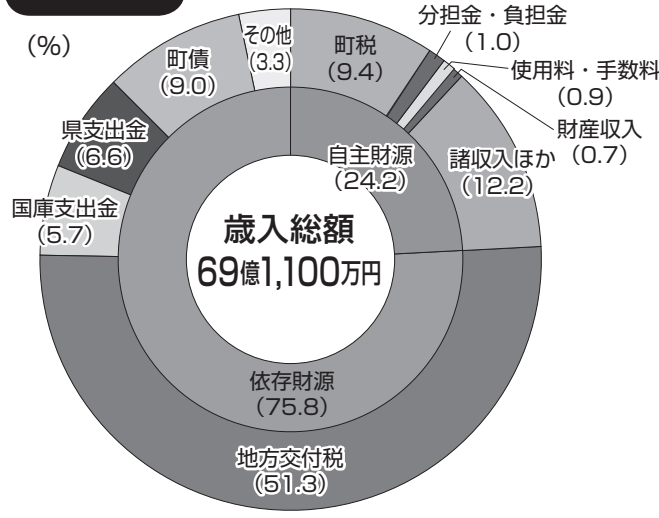
成31年度の  
当初予算が決まりました。

一般会計当初予算の総額は、69億1100万円で、前年度に比べて1億6400万円の減少となっています。

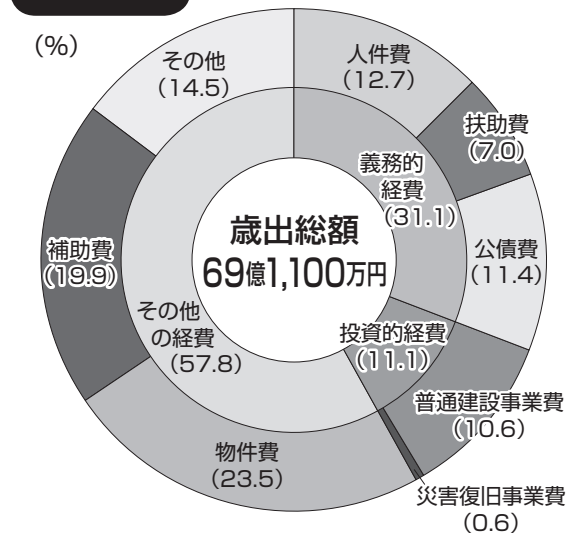
歳入では、町民の皆さまに納めていただく町税が、固定資産税収の減などにより前年度に比べて758万円減の6億5096万円。国からの地方交付税は、2264万円増の35億4489万円。町債は、町道海南柿谷線道路改良工事、きゅうりタウン構想事業の減などにより、1億1170万円減の6億1840万円となっています。財源の不足額を補うため、財政調整基金から6億5000万円繰り入れています。

歳出では、阿佐東線DMV導入事業、穴喰地区防災公園整備事業、神野橋旧橋撤去事業など普通建設事業費を7億2876万円、海南病院事業会計繰出金を3億196万円計上。また、公債費は834万円増の7億9006万円となっています。

## 歳入



## 歳出



## 目的別歳出

<b>歳出総額</b>  69億1,100万円	<b>議会費</b> 議会の運営など。  6,905万円	<b>総務費</b> 役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など。  11億8,873万円	<b>民生費</b> 社会福祉や生活扶助など。  16億8,805万円	<b>衛生費</b> 保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など。  7億6,766万円	<b>農林水産業費</b> 農業・林業・水産業の振興など。  3億9,613万円	<b>商工費</b> 商業・工業の振興など。  1億9,756万円
<b>土木費</b> 道路・橋の建設、維持管理など。  6億7,944万円	<b>消防費</b> 消防・水防・防災対策など。  4億5,956万円	<b>教育費</b> 教育・文化・スポーツ施設の充実など。  5億9,277万円	<b>災害復旧費</b> インフラ、ライフラインなどの復旧。  3,960万円	<b>公債費</b> 償還（借金返済）など。  7億9,006万円	<b>諸支出金</b> 寄付金、基金積み立てなど。  3,292万円	<b>予備費</b> 急な災害復旧など。  948万円

(※金額はすべて千円以下を四捨五入しています。)

# 育成 人材育成 育環境の充実を

## 回帰型奨学金支援事業

### 「おかえReターン・海陽」 168万円

**町** などの奨学金を返還している方が、地元へUターンし就業した場合に、返還した奨学金の一部または全部を助成するものです。5月に申請を受付けます。

## 海部高校魅力化事業

### 1180万円



オンライン英会話で学習する海部高校生



英会話を楽しむ高校生

**人** 口減少が進む中、海部高校の魅力化・活性化を支援し、郡内唯一の地元高校の存続・発展を図ります。

#### 【主な取り組み】

- ネット環境を使ったサテネット・スマホ学習・スカイプでの実践英会話
- 海外短期留学
- 英検等受験料助成
- 起業体験プログラム
- 全国級等優秀生徒の獲得など

# 世界に通じ

## 未来に向けて教

特集.. 教育関係事業



### 小学校にタブレット導入 550万円

**海**部小学校に続いて、宍喰・海南小学校に追加することにより、全小学校に1クラス分のタブレットが整備されます。日常的にタブレットを活用することで「学びの質」を高めていきます。

タブレットで学習する海部小学生

### グローバル教育事業 2232万円

**使**える英語」の力を伸ばし、グローバル化に対応できる人材の育成を目指すため、ALT（英語指導助手）を増員し、英語推進員とともに子どもたちの英語力の向上を図ります。



ALTと学習する海陽中学生

#### 【効果・目標】

- 発達段階に応じた英語教育の実施により、子どもたちの英語力・成績の向上
- 英語に親しみやすい環境によるコミュニケーション力・主体性の向上
- 子どもたちの実態に沿った指導方法により、効果的な授業の実施、教員の英語指導力の向上
- 幼保・小中・高校の学びのスムーズな連携



「イングリッシュデイキャンプ」17人のALTと英語でふれあう小・中・高校生

海陽町議会では、総務産業建設・文教厚生2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を3月11日、12日、13日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。

## 総務産業建設常任委員会

### 海 部道路事業化に向けて

委員長 小山 慎

3月11日開会。

条例の一部改正について主なものは、**森林・林業活性化基金条例**は、平成31年度税制改正により、森林環境税と森林譲与税が創設されたことによるもので、剰余金を使い切れない場合、基金として積立が可能のため、新たに基金条例を創設するもの。

この制限を無くし、誰でも情報公開請求ができるようにするもの。指定管理者の指定は、(株)漁火の今後の経営状況により、次年度以降の指定管理者としての期間を再検討するため、単年度での期間として指定するもの。

**平成30年度一般会計補正予算**は8909万円を減額し、総額79億8446万円とする。繰越明許費は17事業で、総額5億8003万円。主なものは阿佐東線DMV導入事業7041万円。地籍調査事業1億975万円。道整備交付金事業町道海南・柿谷線1億2740万円。宍喰地区防災公園整備事業7147万円など。

歳出の主なものは、林業専用道木戸ヶ谷線開設事業3100万円。地方創生推進交付金事業エアードームなどの事業中止による減額2780万円。特別会計補正予算は、宍喰公共下水道・神野農業集落排水・川上簡易水道の3会計で、総額1億575万円の繰越明許費となっている。

**平成31年度一般会計予算**は、総額69億1100万円、対前年度1億6400万円の減額。歳入は自主財源24.2%、うち町税6億5096万円。地方交付税は51.3%を占めて35億4488万円。国庫支出金は5.7%で3億9403万円。県支出金は6.6%で4億5368万円。

歳出のうち**総務費**の主なものは、ふるさと納税返礼業務委託料1320万円。海南庁舎駐車場進入路拡幅工事500万円。U・I・Jターンによる起業・就業者を支援する地方創生移住起業支援事業600万円。空き家改修支援事業800万円。阿佐東線DMV導入事業1億9053万円。委員より、今後の運営について内容確認をすべきとの問いに、県と協議し、その場を持つことも可能。運行経路は協議中とのことであった。

**農林水産費**の主なものは、海部道路ルート帯の地籍調査事業4211万円。6次産業推進などの元気になる「和」事業1020万円。輛浦漁協大敷網捌き機車両導入2348万円。新規就農総合支援事業1425万円。

**商工費**の主なものは、観光施設緊急修繕工事等に1300万円。マリンジャムのシーカヤックな

どの備品購入128万円。フルマラソン大会事業3577万円。(株)漁火の経営改善に向けた健全化推進事業1800万円。

**土木費**の主なものは、旧神野橋撤去工事5500万円。城満寺線改良工事5000万円。宍喰地区防災公園整備事業で測量・詳細設計及び調整池設置工事合わせて1億円。ピクニック公園遊具広場整備事業設計監理委託料280万円。

**消防費**の主なものは、消防ポンプ積載車3台購入2993万円。浅川イナ地区避難路工事600万円。防災のしおり改訂業務690万円。

**災害復旧費**の主なものは、町道平井1号線道路災害復旧工事1340万円など。

**特別会計**の公共下水道事業(浅川・海部・宍喰)は加入件数820件、総事業費3億1706万円。集落排水事業(神野・川西・日比原・漁業)は加入件数361件、総事業費5986万円。簡易水道事業(川西・海部・中里・川上)は加入件数1256件、総事業費8758万円。

鉄道経営安定基金特別会計予算は、総額1億5984万円を計上。上水道事業会計予算は、給水件数4042件、事業収益1億3291万円。給水収益1億2109万円の見込み。資本的支出では、海南上水道遠隔監視システム整備事業8640万円。重要給水施設管路耐震化で、海南地区基幹改良基本計画策定320万円。宍喰防災公園整備送配水基本構想設計業務500万円。

委員会負託の「監査機能の強化に関する要望」は、監査の独立性・専門性をさらに強化することに鑑み、全会一致で採択とした。

他にも様々な協議が行われたが、概要は以上のとおりで3月13日に閉会した。

# 子育て環境のために ピクニック公園 遊具広場整備事業 設計監理委託料 280万円

**現** 在、使用されていないピクニック公園キャンプ場跡地に、子育ての環境を整えることを目的に、新たに児童向けの遊具施設を整備するため、設計監理の委託業務を実施します。

芝生広場に計画されていたエアードーム導入実証実験は各種手続きによる遅れや、設置に伴う芝生への影響などから、関係機関と協議の結果、事業は中止となりました。

# 森林整備のために



# 森林・林業活性化基金条例

間伐作業の様子

**平** 成31年度税制改正により、森林吸収源対策の地方財源確保として森林環境税と森林環境譲与税が創設されます。森林整備を促進し、木材の利用や人材育成に活用するため基金条例を制定します。



DMV 1号車の除幕式

# 世界初運行へ

# DMV導入事業費 (31年度海陽町負担分)

# 1億9053万円

**2** 020年度開業へ向けて、路線の保安システムの設計及び性能試験を行い、甲ノ浦駅の線路と道路を結ぶ工事に着手します。

# 経営改善計画の策定

# (株)漁火 経営健全化 推進事業費補助金

# 1800万円

**事** 業改善計画を策定し、その計画を進めていくための業務委託に対する補助金です。



ふれあいの宿 遊遊NASA

# 文教厚生常任委員会

## 海南病院に医療政策監

委員長 原 ひろみ

3月12日開会。

条例関係の主なものは、**自転車放置防止条例**で、放置自転車を指導後14日後には保管場所へ移動し保管し、6ヶ月後に処分できるもの。購入時の防犯登録や放置防止を町民に周知するとの説明を受けた。

国民健康保険税条例改正は、医療費や給付費の増加により税率を改正するもの。

**平成30年度一般会計補正予算**の主なものは、民生費で特養海南荘負担金が経営改善により298万円減少。

子どもあゆみ中高生医療費の増加で130万円増。衛生費は電気自動車購入で84万円。教育費で

小中エアコン工事は31年度に繰越し、夏休みに実施。町内業者優先を検討中との説明あり。

特別会計では、国民健康保険の保険給付金の増、後期高齢者医療納付金の減、介護保険では被保険者の減による介護保険料・負担金が減額。高齢者の自立支援重度化防止の取り組みで新設された保険者機能強化推進交付金は、本町が県下2番目の評価で270万円の追加を受けた。

**平成31年度一般会計予算**の主なものは、民生費で高齢者外出支援応援事業450万円。地域子育て支援拠点事業工事費450万円、運営費514万円。プレミアム付商品券事業736万円。緊急通報装置購入8万台



海陽元気体操交流会 (H31.1.30 海部公民館)

で42万円。わしずみ荘特  
殊浴槽購入350万円。  
衛生費で不妊治療助成  
150万円。風疹抗体検  
査60万円。風疹ワクチン  
接種助成54万円。  
教育費は、グローバル教  
育事業2232万円。地元  
高校育成事業費1180  
万円、ふるさと納税から  
も充当することのこと。回帰  
型奨学金支援助成168

万円(8人分)。海南・  
穴喰小にタブレット購入  
550万円。  
**平成31年度国民健康保  
険特別会計予算**の事業勘  
定では、総額13億7550  
万円。施設勘定ではLE  
D内視鏡や臨床化学分析  
装置ほかに1200万円。  
**介護保険特別会計予算**  
総額は、15億162万円。  
介護予防事業費2951

万円は、認知症予防サロ  
ン・予防体操で元気な老  
後を目指すためである。

**海南病院事業会計予算**  
は、総額6億488万円。  
医療政策統括監報酬や、  
退職者3人の退職組合へ  
の負担金などがある。委  
員から、収益増加に向け  
スタッフ一丸で取り組ん  
でほしいとの意見があ

り、町長からは、常任医  
師確保に努力中との答弁  
であった。

委員会負託の陳情書  
は、審査の結果全員賛成  
で採択された。  
その他、10連休の対応  
についても説明があった。  
他にも様々な協議が行  
われたが概要は以上のお  
りで、委員会を閉会した。

### 独立行政法人国立病院機構 徳島病院の 存続を求める意見書

提出者 佐川 富美  
賛成者 島崎 勝弘

徳島病院は神経・筋疾患の基幹であると同時に徳島県難病医療ネットワーク事業における拠点施設として、先駆的な研究や実践を行っている。

「東徳島医療センター及び徳島病院の統合に伴う新病院に関する基本構想」では、徳島病院の機能を東徳島医療センターの地に移転・統合することとされている。

地域医療及び雇用の場の確保に努めるため、徳島病院を存続するよう強く要請する。



# 環境を良く します

**公** 共の場所などに自転車放置を防止するため、条例を制定します。交通機能や防災活動の円滑化を図り、町の美観、良好な生活環境の維持・向上を図ります。

## 自転車等 放置防止 条例



# 新体制スタート



「日浅 芳一 先生」診察室にて

海南病院

医療政策  
統括監  
決まる

**4** 月から徳島赤十字病院元院長の日浅芳一氏が就任。  
週2回の外来診療と、地域でのセミナー開催などを予定

# いき！生き！いつまでも元気に 高齢者外出応援事業費

450万円



転免許証を持っていない75歳以上の方を対象にバス、タクシー、汽車の乗車料金として使えるチケットを発行します。

1ヵ月1,000円で、一回につき500円を限度として使用できます。10月1日からスタートです。

### 移動手段となる 乗り物

- ・タクシー
- ・バス
- ・鉄道

など



### 町民のみなさん



<要件>  
75歳以上で  
運転免許証を  
保持しない方

### 海陽町役場 (各庁舎)



助成券  
TICKET  
乗車時に  
助成券を  
使用

申請  
助成券の  
交付  
TICKET

本会議での  
議案審議

平成30年度  
一般会計補正予算

Q1. 障害者福祉賃金

〔△158万円〕



原議員

地域おこし協力隊の採用ができず予算が減額されているが、対策は考えているのか。

中野福祉課長

障害福祉サービスの立ち上げも含めたサービス管理責任者という条件付で募集したが、要件に合う方がいなかった。今後は社協と連携して検討したい。

平成31年度一般会計予算

Q2. 南阿波よくばり体験推進協議会

負担金〔573万円〕



白濱議員

よくばり体験の実績は。

産業観光課長

29年度は16校、30年度は14校、31年度は8校の予定。

Q3. 不妊治療費助成金

〔150万円〕



小山議員

助成金が倍増となっているが、対象年齢や回数などを増やしたのか。

長江保健環境課長

対象年齢は同じ。昨年度は3人を見込んでいたが、5人の申し込みがあった。年に3回ほど申請するので、5人×3回(上限10万円)としている。

Q4. 沿岸漁業振興事業補助金

〔221万円〕・豊かな海づくり

事業補助金〔60万円〕



島崎議員

どこに補助し、どんな内容か。

産業観光課長

沿岸漁業振興事業は、飼い付け漁業として舸浦漁協65万円、宍喰漁協100万円。漁業共済対策補助金で3漁協に284戸分の56万8000円。

豊かな海づくり事業は、3漁協の藻場改善事業に対する上乗せ補助で15万円。伊勢エビ放流事業で浅川20キロ、舸浦100キロ、宍喰220キロで45万9000円の予算計上である。

Q5. ブランド支援モデル事業

協議会負担金〔10万円〕



橋本議員

どっという事業か。

産業観光課長

海部郡の漁協と3町・県が協議会を設立して海部郡の魚をブランド化し、付加価値を付けて売りだす事業。今年度はレンコダイ・アマダイ・ブダイの認定を検討中。

### Q6. 観光印刷製本費

〔100万円〕



叶岡議員

施設に配っているパンフレットが余り、もったいない状況になっているので、部数を減らすなど配慮してはどうか。

産業観光課長

適正な量を持って行き、無駄がないように指導していきたい。

### Q7. 県営林道開設工事負担金

〔1819万円〕



佐川議員

禅僧線は1年間で、どれくらい距離を工事しているのか。15年ほど前から取り掛かっているが、現状はどうなっているのか。

黒木建設課長

平均して1年間で1000mほど。全体延長は12キロで、完了している区間は1・95km。

### Q8. 放課後子ども教室安全管理員等

報償費〔840万円〕



戸田議員

コーディネーター、学習アドバイザー、安全管理人は、どういう要件を満たした方が。

中内教育次長

明確な資格等の基準は無いが、国の要項に基づき、それに合った方に声掛けをし、来ていただいている。

### 事業会計予算

### Q9. 上水道事業会計予算

見吉議員

突喰防災公園の送配水計画策定だが、事業費はどれくらいを見込んでいるのか。水圧を上げる機能は必要なのか。

村本上下水道課長

今後、計画を立てるが、それにより工事費用を見込む。防災公園は配水池よりも高いので、圧送ポンプ施設などの整備は必要と考える。

### Q10. 海南病院事業会計予算

富田議員



資金期末残高が昨年と比べ減少している。このままいくと、経営運営に支障が出るのではないか。

谷岡海南病院事務長

数字の分析は今後の見込みで厳しい数字を出しているが、少しでも収益が上がるよう4月から努力していきたい。

### Q11. 海南病院事業会計予算

長岡議員



外来・入院患者の想定が過去3年間で全く同じで、実績と比べるとかなりの差がある。将来を見通して計画しているのか。届かない数字を出しても意味がない。

病院事務長

4月から新体制となるので、努力目標として設定した。この数字に近づくよう職員一丸となって頑張っていきたい。

### 3月補正予算後の 歳入歳出予算

歳入	3月補正	補正後	構成比率
町税	0	6億5,854万1千円	8.3
地方譲与税	0	5,800万円	0.7
利子割交付金	0	100万円	0.0
配当割交付金	0	370万円	0.0
株式等譲渡所得割交付金	0	400万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億2,430万円	1.6
自動車取得税交付金	0	1,030万円	0.1
地方特例交付金	0	80万円	0.0
地方交付税	0	37億2,007万3千円	46.6
交通安全対策特別交付金	0	90万円	0.0
分担金・負担金	△513万1千円	6,164万1千円	0.8
使用料・手数料	34万円	6,194万9千円	0.8
国庫支出金	△1億1,543万5千円	5億1,387万5千円	6.3
県支出金	6,350万3千円	7億7,749万7千円	9.7
財産収入	0	4,463万7千円	0.6
寄附金	7,435万7千円	7,505万7千円	0.9
繰入金	△262万5千円	6億6,308万円	8.3
繰越金	△4,912万8千円	1億3,299万8千円	1.3
諸収入	2万円	6,768万9千円	0.8
町債	△5,500万円	10億4,661万7千円	13.1
合計	△8,909万9千円	79億8,446万4千円	100.0

歳出	3月補正	補正後	構成比率
議会費	0	7,045万6千円	0.9
総務費	△1,855万4千円	10億8,506万3千円	13.6
民生費	△2,006万7千円	16億7,177万1千円	20.9
衛生費	△199万3千円	7億6,295万1千円	9.6
農林水産業費	1億2,229万5千円	9億84万1千円	11.3
商工費	0	1億7,748万1千円	2.2
土木費	△1億7,745万8千円	8億9,716万6千円	11.2
消防費	△1,834万4千円	5億1,484万8千円	6.4
教育費	△2,134万8千円	8億8,186万円	11.0
災害復旧費	△2,100万円	9,300万円	1.2
公債費	△620万円	8億4,277万9千円	10.6
諸支出金	7,357万円	7,696万5千円	1.0
予備費	0	928万3千円	0.1
合計	△8,909万9千円	79億8,446万4千円	100.0



## 徳島県町村議会議長会 自治功労者表彰




戸田 眞理子 議員 長岡 秀一郎 議員  
議員25年以上在籍 議員25年以上在籍

## 全国町村議会議長会会長表彰 徳島県町村議会議長会表彰

海陽町議会が、その活動実績に対して、表彰されました。この受賞を励みに、今後より一層、地域の振興発展及び住民福祉の向上に努めて参ります。



表彰を受ける高島議長 (H31.3.1)

- 4日 議会運営委員会
- 4日 議会全員協議会
- 9日 DMV第1号車両お披露目イベント
- 11日 第1回定例会(1日目)
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 文教厚生常任委員会
- 13日 総務産業建設常任委員会
- 14日 第1回定例会(2日目)
- 15日 第1回定例会(3日目)
- 18日 第1回定例会(4日目)
- 18日 議会運営委員会
- 18日 議会広報編集特別委員会
- 28日 議会全員協議会
- 28日 第2回臨時会
- 28日 議会広報編集特別委員会

## 議会のうらみぎ

### 3月

- 1日 徳島県町村議会議長会総会及び自治功労者表彰式(徳島市)
- 4日 議会運営委員会
- 4日 議会全員協議会
- 9日 DMV第1号車両お披露目イベント
- 11日 第1回定例会(1日目)
- 11日 総務産業建設常任委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 文教厚生常任委員会
- 13日 総務産業建設常任委員会
- 14日 第1回定例会(2日目)
- 15日 第1回定例会(3日目)
- 18日 第1回定例会(4日目)
- 18日 議会運営委員会
- 18日 議会広報編集特別委員会
- 28日 議会全員協議会
- 28日 第2回臨時会
- 28日 議会広報編集特別委員会

### 2月

- 5日 海部郡・安芸郡議長連合会研修会(東洋町)
- 6日 議会運営委員会
- 8日 市町村トップセミナー(徳島市)
- 13日 議会全員協議会
- 13日 第1回臨時会
- 19日 一部事務組合(4団体)第1回定例議会

### 1月

- 16日 議会広報編集特別委員会
- 23日 徳島県知事へ河川改修要望活動(徳島市)
- 29日 議会広報編集特別委員会

1月1日から  
3月31日まで

# 第1回定例会

## 議案の審議

平成31年第1回定例会は、3月11日開会、町長より42議案が提出され、審議の結果原案どおり可決し、3月18日閉会した。

### 条例関係

- 森林・林業活性化基金条例
- 自転車等放置防止条例
- 地籍調査事業の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例
- 情報公開条例の一部を改正する条例
- 職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 税条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 介護保険条例の一部を改正する条例
- 無医地域の老人に対する通院費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 海南B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 海洋自然博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 水道給水条例の一部を改正する条例
- 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

### 承認関係

- 指定管理者の指定について
- 施設の名称 … 漁火の森宿泊施設等・穴喰温泉宿泊施設等
- 指定する団体 … 株式会社 漁火
- 指定の期間 … 平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
- 指定管理者の指定について
- 施設の名称 … まぜのおかオートキャンプ場等
- 指定する団体 … 一般財団法人 まぜのおか
- 指定の期間 … 平成31年4月1日から平成34年3月31日まで
- 辺地に係る総合整備計画の一部変更について

## 予算関係

### (補正予算)

- 平成30年度一般会計補正予算(第10号) 8910万円↓
- 平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 3283万円↑
- 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 55万円↓
- 平成30年度海陽町介護保険特別会計補正予算(第3号) 5591万円↓
- 平成30年度穴喰公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 繰越
- 平成30年度神野農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 繰越
- 平成30年度川上簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) 繰越
- (当初予算)
- 平成31年度一般会計予算 69億1100万円
- 平成31年度国民健康保険特別会計予算 13億7550万円
- 平成31年度国民健康保険施設勘定(穴喰診療所) 8826万円
- 平成31年度後期高齢者医療特別会計予算 1億8161万円
- 平成31年度介護保険特別会計予算 15億152万円
- 平成31年度浅川公共下水道事業特別会計予算 5225万円
- 平成31年度海部公共下水道事業特別会計予算 7535万円
- 平成31年度穴喰公共下水道事業特別会計予算 1億8947万円
- 平成31年度神野農業集落排水事業特別会計予算 1031万円
- 平成31年度川西農業集落排水事業特別会計予算 2603万円
- 平成31年度日比原農業集落排水事業特別会計予算 951万円
- 平成31年度漁業集落排水事業特別会計予算 1401万円
- 平成31年度川西簡易水道事業特別会計予算 1922万円
- 平成31年度海部簡易水道事業特別会計予算 5514万円
- 平成31年度中里簡易水道事業特別会計予算 312万円
- 平成31年度川上簡易水道事業特別会計予算 1012万円
- 平成31年度鉄道経営安定基金特別会計予算 1億5985万円
- 平成31年度下水道事業会計予算
- 事業収益 1億3291万円 事業費用 1億2384万円
- 資本的収入 8500万円 資本的支出 1億5857万円
- 平成31年度海南病院事業会計予算
- 事業収益・事業費用 6億488万円
- 資本的収入・資本的支出 4479万円

注釈  
↑ 増額  
↓ 減額

### 発委・発議

- 海陽町議会委員会条例の一部を改正する条例
- 課の再編に伴い常任委員会の所管を変更するもの
- 独立行政法人国立病院機構徳島病院の存続を求める意見書

# 第1回臨時会

## 議案の審議

第1回臨時会は、2月13日開会、次の4議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

### 条例関係

- 奨学金貸与条例の一部を改正する条例

### 承認関係

- 専決処分の承認について

平成30年度一般会計補正予算(第8号) 450万円↑

### 予算関係

- 平成30年度一般会計補正予算(第9号) 2620万円↑
- 平成30年度海南病院事業会計補正予算(第2号) 59万円↑

注釈  
↑ 増額  
↓ 減額

# 第2回臨時会

## 議案の審議

第2回臨時会は、3月28日開会、次の2議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決し閉会した。

### 契約関係

- 平成30年度町道海南柿谷線・神野橋上部製作工事変更請負契約
- 変更前工期 平成31年3月31日まで
- 変更後工期 平成31年10月31日まで

### 承認関係

- 専決処分の承認について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

# 選択と集中

町長 三浦 茂貴

海部川風流マラソンは天候にも恵まれ、1637人が見事に完走された。ランニングサイトでは6年連続となる1位の評価を頂き、コースの清掃や準備、またボランティア

の方々にご協力をいただいたおかげである。

ふるさと納税は前年度約2100万円から今年度は約8500万円を見込んでいます。関係事業者



DMV 1号車お披露目式 (H 31.3.9)

の頑張り、町民の方の宣伝・応援がこのような結果に繋がった。寄附をいただいた厚意に答えられるように、活用に向けてしっかりと検討してまいります。みんなが参加できるように商品の数など間口をもっと広げていき、その中で全国区になる特産品ができるよう、展開していければと思う。

**海部道路の整備について。**3月1日に新規事業化に向けて候補箇所の公表も行われた。海部道路の整備は長年の悲願であり、関係する全ての人たちが要望してきた熱意が通じたものである。

事業化が決まれば、海部道路ができることを前提としたまちづくりを展開できる。今後はここを起点に、一本の基幹道路として繋がってこそ、住民が求めている道の姿になるので、それが見えてくるまで要望活動を行っていききたい。

**善蔵川及び大里川の治水対策は、1月23日に議員・各地区の代表者とともに知事に要望活動を**

行った。知事からは、31年度より要望事項について取り組んでいくとの力強い言葉をいただき、今後県と連携しながら進めてまいります。

**簡易水道と上水道の事業統合について。**2020年4月に8つの簡易水道と2つの上水道の会計を統合し、水道利用の負担が公正になるように料金の統一化を図ってまいります。

現在、料金改定の検討を行っているが、経営赤字にならないような、金額設定が必要であり、皆様方のご理解をお願いしたい。

合併の特例として3町分の交付税を国から保障されていたものが、直近5年間で約12億円も減額される。当初予算は事業評価を行い、今まであった事業の廃止や縮小、または事業の拡充や新規事業の創設、さらには赤字解消を目的とした先行投資など、選択と集中により事業の見直しを行った。

奨学金を借りて進学し、卒業して町に帰って

働けば返済金を助成する制度「おかせReターン海陽・奨学金支援事業」を4月より実施する。この制度を活用し、一人でも多くの若者たちが町に帰ってきて活躍してくれることを望んでいる。

**グローバル教育について。**町は6年前より子どもあゆみ事業で幼保から小学生を対象に英語教育を行ってきた。また、2020年度から新学習指導要領により、小学校5・6年生を対象に正式な教科として英語が導入される。知識の英語から使える英語の力を伸ばし、グローバル社会に対応できる子どもを育成していければと思う。

**海南病院について。**徳島赤十字病院の院長である日浅先生を4月から医療政策統括監としてお迎えし、海陽町全体の医療と海南病院の経営改善を行っていく。今まで培った経営手腕で、町民の役に立つ病院にすると向いての講座開催や、週2回の外来にも入って

ただきながら改革を行ってもらおう。職員一丸となって町民に必要とされる病院を目指し、取り組んでまいります。

**「行き！活き！高齢者外出応援事業」として、75歳以上の普通免許を持つていない方を対象に、タクシー・バス・汽车などの交通機関を利用できるチケットを毎月10000円分発行して、積極的に高齢者の外出を応援していく。10月1日からの事業開始を予定している。**

現在、使用されていないピクニック公園のキャンプ場跡地に、新たに小さい子ども用に**遊具施設を整備する。**隣の大遊具と一体化することにより、幼児から小学生まで一緒に遊べる公園として、子育ての環境を整えていきたい。

様々な行政課題に的確に対応するため、4月より組織の再編を行う。しっかりと進めていくので、皆様方のご理解をお願いしたい。



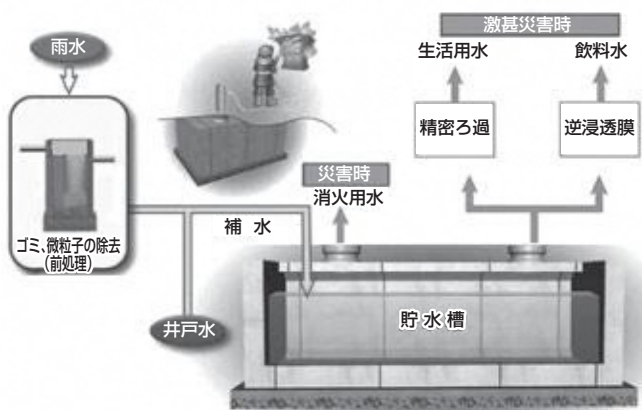
富田 寛 議員

# 飲料水兼用耐震貯水槽及び災害時飲料水の導入は

## 〈町長〉費用面も含め検討

**問** 今後30年以内に起こると想定されている南海トラフ地震は、国の有識者会議の想定では、徳島県被災者は死者3万1300人、1週間避難

### 災害時飲料水システム



者37万人となっている。大地震災害の時、緊急用飲料水を確保する必要がある。町の遊休用地、道路敷地に飲料水兼用耐震性貯水槽及び災害時飲料水システムを導入してはどうか。



**答** 村本上下水道課長  
災害対応においては多重の備えが必要。飲料水兼用の耐震性貯水槽及び災害時飲料水システムは、有効な手段の一つである。今後、研究していきたい。

**答** 三浦町長  
費用面も含め検討し、巨大地震等に向けて、しっかりと備えをしていきたい。

## 小型災害用浄水器の設置をしてはどうか

### 〈危機管理課長〉現在4基設置

**答** 町長  
沿岸部等に津波が来た場合、飲料水が飲めない状況になることも予想される。長期的なものには、山間部の地域の方とも相談しながら検討したい。

**問** 南海トラフ地震、また激甚災害に備えて、消防団分団に設備してはどうか。

**答** 佐藤危機管理課長  
現在、小型浄水器は4基あり、水量的には足りており、供給できるようにになっている。

**問** 設置しておいても、谷が堰き止められて水が流れて来ない。濁流で飲めないなど、多々想定されると思うが。

## PFI手法による市町村設置型浄化槽整備をしてはどうか

### 〈町長〉総体的に判断しながら検討

**問** 海陽町では単独処理浄化槽と汲み取りで、合計4502人がまだ合併処理浄化槽に転換になっておらず、未整備である。  
PFI手法により市町村設置型浄化槽を整備を実施すると、個人負担約8万円で大変安価に合併浄化槽の設置が可能になり、災害時

における環境省の支援制度にも適用されるメリットがある。  
山間地域やそれ以外の地域住民のため、また未来の子どものためにも水質環境保全事業推進に取り組んでいくべきと考えらるが。

**答** 上下水道課長  
詳細の情報収集に努め、本町におけるメリット・デメリットを整理する中で検討したい。

**答** 町長  
現在検討中で、勉強している。維持コストなど、将来の方々に負担を残さないように、総体的に判断しながら検討していきたい。

**PFIとは...**  
公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るとい考え方。

般 質 問

# 特定空き家の行政代執行による 是正措置はあるか



東 久博 議員

〈町長〉まずは所有者に解体をお願いしたい

**問** 近年、空き家は全国的にも増加の一途を辿り、適切に管理されていない建物や土地が引き起こす問題は、生活インフラのトラブルに繋がりが、当町でも例外ではない。国が平成27年5月26日に完全施行した空き家対策の推進に関する特別措置法に対し、当町の空き家の現状と空き家バンクの利用状況はどうか。



解体前の老朽住宅

**答** 戒谷まち・みらい課長  
平成29年度に民生委員による空き家調査を実施した結果、海南地区268件、海部地区101件、宍喰地区147件の合計516件。空き家バンクの利用状況は現時点での登録件数が61件、うち成約件数が35件。今年度の実績は登録物件数18件、成約済

**問** 海陽町老朽住宅解体費支援事業の補助対象物件の評価方法及び、予算と実績について伺う。

**答** 黒木建設課長  
解体費用の一部を助成する事業で、条件はおおむね1年以上放置された住宅で、空き家判定士による調査が必要。評点方法は県登録の空き家判定

みが14件で、その内訳は売却4件、賃貸10件である。

**問** 空き家の管理は所有者等に責務があるが、町外居住や所在不明による管理不全状態の把握はしているのか。

**答** 長江保健環境課長  
平成28年の条例施行以降、特定空き家と把握しているのは10件、すでに除去が3件、除去の意思確認済み2件、連絡なし5件。

**問** 特定空き家の行政代執行等による是正措置に関する、所有者等の財産権や費用の回収が課題となるが、住民の安心安全な生活を考慮した上で、町長に伺う。

**答** 三浦町長  
個人の財産であり、手続きに大変時間は掛かるが、住民の安心安全を守るため、協議会の意見も聞き、今後、行政の代執行も視野に入れ進めたい。ただし、自己負担と補助金を活用し、解体している方も多い。安易に公費負担とならないよう、まずは所有者に解体をお願いしたい。無理な場合、協議会の意見を頂き、手続きを踏んで代執行が行えるよう前向きに検討する。



# 今後の農業支援は

〈産業観光課長〉

## 遊休農地の抑制に取り組む



佐川 富美 議員

**問** 農業に携わっている方は全国平均66歳である。高齢化により、休耕田や遊休地が目立ってくる。これは全国的な問題だと思ふ。海陽町のふるさと納税の返礼品の中で、農産物が一番人気である。

以前テレビで農業の法

**問** 農業機械等の相互支援により機械投資の軽減を図るシステムは考えているのか。

**答** 農業指導班会、海部青年農業者の会で意見交換や栽培の勉強会をしている。

**答** 横産業観光課長  
遊休農地の現状把握をし、土地所有者に対して打診して抑制に取り組んでいる。

人化というのを見て理想だと思つた。機械を使える人が使い、収穫は年配の方を雇用する。また、田畑は耕作放棄すると再生が難しい。  
60歳代以上の方が頑張ってくれている今、海陽町として今後農業支援についてどう考えているのか。

# 神野地区移住者 体験施設の現状は

〈まち・みらい課長〉

4月は満室の予定



入居されている体験住宅（神野）

**答** 産業観光課長  
現時点では考えていないが、必要であれば検討する。

**問** 海陽町を知るため、また移住を目的として申込みをしていると思うが、今の現状は。また、面接での判断の基準は。

**答** 戎谷まち・みらい課長  
4月より1年間30歳代の子育て世帯が

**問** 新しく突喰地区に予定している同様の施設は、どのように対応するのか。

**答** まち・みらい課長  
本町の沿岸部や海に魅力を感じて移住を希望する方々のニーズにも対応する。

**問** 子どもたちの居場所づくりとして、子どもたちが楽しむことのできるイベント行事などは計画はあるのか。

**答** 中野福祉課長  
預かり希望の方は、ファミリーサポートセンター事業を利用してほしい。

# 10連休の子育て支援は

〈福祉課長〉ファミリーサポートを利用してもらいたい



**答** 中内教育次長  
海南文化館では、4日から6日の3日間、文化村まつりを開催する。子どもたちの楽しい活動の場として活用していただきたい。

**問** 10連休になると、子育て・仕事を両立するのが難しいと考えるが、行政として子育てしやすい町づくりを目指す中、どのような支援を考えているのか。

**答** 中野福祉課長  
預かり希望の方は、ファミリーサポートセンター事業を利用してほしい。

一般 質 問

# 職員採用年齢を 59歳にしたのはなぜか



見吉 政貴 議員

## 〈町長〉役場を選んでもらいやすいよう努力した

**問** 徳島県職員採用試験総合案内と比べても、海陽町がなぜ、このようにおかしな職員採用要項により募集したのか一目瞭然である。県内の全ての市町村は、徳島県の職員募集案内に近い募集しており、むしろ年齢は30歳までの町村もある。

それが就任一年目の三浦町長が、なぜこうも変わった要項で職員採用したのか。無論、町長にはそれを決める権限はある。

就任後初めての職員採用で、なぜ今までの要項を変えてまで募集したのか。県も採用年齢を59歳までにしているのは民間企業等職務経験者のみになっており、その他の試験は全て18歳から36歳までになっている。

副町長が海陽町に就任

した時は、すでに平成30年度の募集要項は発表され職員採用が始まっているが、これまでの35歳までを59歳までにした要項を見て、どう感じたのか。

**答** 島田副町長

雇用対策法により、原則年齢制限を設けることが禁止されている。

県では30年度の職員等採用選考で一定の職務経験を要件とする県外社会人枠を設け、年齢を59歳までとしている。

より幅広く多くの方に受験してもらえよう、海陽町では年齢の上限の見直しを行ったと認識している。

**問** 私も今回の職員採用

について多方面に照会や質問してみたが、県内で50歳まで採用している市町村は県を含めどこにもない。県の59歳という年齢を設定するのはそれだけの理由があり、理解できる。全ての職種で年齢制限を59歳にして募集す

るのは海陽町だけであり、なぜこのような異常な募集をしたのか。変える必要も見当たらないし、無理に変更して実施したことには理由があるのか。何の意図があるのか。

**答** 三浦町長

優秀な人材を選んでもらいやすいように企業努力をした。

職員採用のように全国で良い人材を取り合いやすいようなものに関して、新しいことをやっていかないと、末端自治体では競争に勝ち残れない。

国もこれからの生産人口不足に対応するため、外国人労働者の受け入れ緩和に踏み切った。

この危機的な将来展望の中で県や他の市町村、また民間に勝つために年齢制限無しというメリットが、海陽町だけに残るように祈りたい。

**問** 役場の仕事はそんなに簡単な仕事ではない。

一つの課の仕事を覚えるのに2、3年掛かると思うが、50歳代の方は3年掛かって仕事を覚え、8年すれば退職する。一方で、長く役場で勤めている方には退職勧奨をしている。この整合性は取れるのか。町長の言う町益に繋がるのか。50歳で就職したその日から10年、20年勤務した職員より高い給料をもらうことになると思うが、どこに職員の公平性があるのか。

経常収支比率も40代や50代の職員を雇うことによって当然高くなる。本当にこんな職員採用のあり方が正しいのか。

**答** 町長

過去には過去の考え方があり、過去のことは否定しないが、これからの社会においては正しい選択であると思う。

昔と違い、様々



海陽町役場 海南庁舎

**問** 町長も副町長も気づいていないと思うが、職員は疲弊している。職員がそういう状態であるので、住民に対するサービスが十分なはずがない。町民に対して町長としての素晴らしい人格と、そのあり方を身をもって示しているとは思えない。

なものが多様化しているこの現代社会において、民間感覚を持っているのも大きなスキルの一つではないか。



叶岡 徹 議員

## 町が提訴を受けているが 費用・財源は

〈総務課長〉

### 弁護士費用を一般財源から

**問** 町職員採用に関する情報公開の件で提訴されているが、合格者の年齢・性別や、40代が何人などと住民に分かるのか。

**答** 浦川総務課長 掲示板で合格者を発表しているが受験番号のみで、一般の方は性別年齢等は知ることができない。

**問** 提訴関係では費用

**答** 総務課長 弁護士費用として成功報酬も含め約80万円が一般財源から出さうになる。

## 職員訓示のその後は

〈町長〉  
組織的にも変わっていくよう取り組む

**問** 町長は就任時、職員の前で5つのことを訓示したが何に一番苦労したのか。

**答** 三浦町長 皆が手を取り合い、共に同じ方向へ立ち向かうことで町に力をつけ、海陽を元気にする新しいアイデアが生まれてくる。今後もこの思いで、そして障害となるものには強い精神を持って立ち向かい、住民一丸となつて邁進していきたい。「民間の当たり前にする」「前例を打破する」「できない理由を考えるのではなく、やれる方法を考える」「職員全員が経営者になる」30年後の町の将来像を共有して進んで行く」と訓示した。個人個人の意識が変わった職員もおり、今後は組織的にも変わっていくよう取り組んでいく。

## DMVの運行計画は

〈まち・みらい課長〉  
ルートの検討を行っている

**問** DMV運行についてこれまでの事業費13億円で、平成31年度は1億9000万円を町の予算から出さなければいけない。JR牟岐線の廃止等も新聞報道にあった。高速バスも甲ノ浦から阿南までを路線バスとして利用すると言われている。将来的にはDMVは赤字になると予想するが、どのような運行計画をしているのか。



DMV 1号車両

**答** 戎谷まち・みらい課長 DMVの導入効果を発揮するにはバスモードの活用が重要であり、住民の交通手段の確保や旅行者の二次交通強化の観点から、現在ルートの検討を行っている。関係業者の智慧も頂きながら議論を深めていきたい。

## 体育館の天井等の点検は

〈教育次長〉  
教職員により点検を行っている

**問** 国土強靱化の防災対策として、体育館等の天井・壁・電灯を点検しなければならぬとあるが、どのようにしているのか。専門業者に頼んでいるのか。

**答** 中内教育次長 定期的な点検は、毎月1回学校安全の日を設け実施している。点検チェックリストに基づき点検を行い、教育委員会へ結果報告をしてもらっている。教職員の目視や触診による点検で法的な点検義務は無いため、有資格者による点検はしていない。

## ゴミ集積場の看板について

〈保健環境課長〉 本年度は20枚修繕

**問** ゴミ集積場の看板の字が消えている。以前、看板を直すと言っていたが、どうなったのか。

**答** 長江保健環境課長 本年度は看板を20枚作成して看板が無くなっている所などを優先的に設置している。今後も随時設置していく。

一般質問

富田 公さん

奥浦字町内

満98歳  
(大正9.4.30)

・元気の秘訣

毎食すりゴマを  
ご飯にかけて食べる



・日常生活は？  
生きがいは？

おいしいご飯と  
午前中の畑仕事

午後には、  
盆栽や美術工作を楽しむ

・人生で  
一番の思い出は？

昭和30～50年の好景気に  
魚介販売をしていたとき



平成31年4月11日 自宅前にて

編集後記

全国各地の桜の名所から、日々開花情報が報告される中、編集委員会が開催されています。この議会広報が皆様のお手元に届く頃には新しい元号も決まり、桜の満開の時期も終わっていることでしょう。

季節の移ろいとともに、社会情勢も目まぐるしく変化し、最近では1年のサイクルが早く、あっという間に時は過ぎていき、積み残した課題も多くなります。

新たな気持ちで、今後も議会だよりが皆様と議会をつなぐ存在となるよう、住民目線の紙面づくりに努めます。

(東)



川上農村広場（神野）のサクラ